第明治三十五種郵便物認可　三十一日

招　請

資料提供招請に関する公表

次のとおり物品の導入を予定していますので、当該導入に関して資料等の提供を招請します。

令和４年２月14日

国立大学法人埼玉大学事務局長　西井　知紀

◎調達機関番号　415　◎所在地番号　11

○第１号

１　調達内容

⑴　品目分類番号　15、28

⑵　導入計画物品及び数量　学内ネットワークスイッチ　一式

⑶　調達方法　購入等

⑷　導入予定時期　令和４年度第３四半期以降

⑸　調達に必要とされる基本的な要求要件　本調達においては、本学の大久保キャンパスの主要建物の各居室から現在本学で運用する学内ネットワークへの接続を高速化するための設備（以下「本システム」という）整備を行うものである。

Ａ　本システムは、各建物内に設置された建物収容ネットワークスイッチ、階ごとのフロアスイッチで構成される。各建物収容スイッチは、基幹スイッチと接続した10Ｇ収容スイッチと接続する。建物収容スイッチ、フロアスイッチは、有線ネットワークの接続で利用する。

Ｂ　システムは、効率のよい運用、管理が可能で、セキュリティに優れていること。

Ｃ　システムの障害を未然に防止するための十分な保守体制及び障害発生時の迅速なサポート体制が提供されること。なお、窓口は一本化されていること。

２　資料及びコメントの提供方法　上記１⑵の物品に関する一般的な参考資料及び⑸の要求要件等に関するコメント並びに提供可能なライブラリーに関する資料等の提供を招請する。

⑴　資料等の提供期限　令和４年３月17日17時00分（郵送の場合は必着のこと）

⑵　提出先　〒338―8570 さいたま市桜区下大久保255　埼玉大学財務部経理課課長代理　白井　千貴　電話048―858―3569

３　説明書の交付　本公表に基づき応募する供給者に対して導入説明書を交付する。

⑴　交付期間　令和４年２月14日～令和４年３月17日まで。

⑵　交付場所　本公告の日から本学ホームページ「入札情報」にて交付する。
URL https://www.zaimu.saitama-u.ac.jp/zaimu/choutatu/index.php

４　説明会の開催　本公表に基づく導入説明会を開催する。

⑴　開催日時　令和４年２月28日11時00分

⑵　開催場所　Ｚｏｏｍウェビナーによるオンライン開催を予定

５　その他　この導入計画の詳細は導入説明書による。なお、本公表内容は予定であり、変更することがあり得る。

６　Summary

⑴　Classification of the products to be procured : 15, 28

⑵　Nature and quantity of the products to be purchased : Campus network switch 1 Set

⑶　Type of the procurement : purchase

⑷　Basic requirements of the procurement : In this procurement, equipment (hereinafter referred to as “this system”) will be installed to speed up the connection from each room of the main building of the Okubo campus of the university to the campus network currently operated by the university.

A．This system consists of a building accommodation network switch installed in each building and a floor switch for each floor. Each building accommodation switch is connected to a 10G accommodation switch connected to the backbone switch. The building accommodation switch and floor switch are used for connecting to a wired network.

B．The system is capable of efficient operation and management and has excellent security.

C．A sufficient maintenance system to prevent system failures and a prompt support system in the event of a failure shall be provided. In addition, the window should be unified.

⑸　Time limit for the submission of the requested material : 17 : 00, 17, March 2022

⑹　Contact point for the notice : SHIRAI Chiyoshi, Procurement Section, Accounting Division, Saitama University, 255 Shimo-okubo, Sakura-ku, Saitama-shi, 338―8570 Japan. TEL : 048―858―3569

資料提供招請に関する公表

次のとおり物品の導入を予定していますので、当該導入に関して資料等の提供を招請します。

令和４年２月14日

国立大学法人東京大学総長　藤井　輝夫

◎調達機関番号　415　◎所在地番号　13

○第12号

１　調達内容

⑴　品目分類番号　14

⑵　導入計画物品及び数量　「計算・データ・学習」融合スーパーコンピュータシステム　次世代データ・学習ノード群　一式

⑶　調達方法　購入等

⑷　導入目的　本システムは、学際大規模情報基盤共同利用・共同研究拠点の構成拠点である本学情報基盤センターにおいて、大学等の広範囲にわたる学術研究に対して大規模かつ超高速の演算処理機能を提供するスーパーコンピュータシステムの一部として導入するものである。本システムは、2021年５月より運用を開始した「『計算・データ・学習』融合スーパーコンピュータシステム（Wisteria／BDEC-01）」と一体で運用され、次世代の演算加速装置を備え、先導的なアプリケーション開発に向けたシステムを目指すものである。

⑸　導入予定時期　令和４年度３月以降

⑹　調達に必要とされる基本的な要求要件

Ａ　「計算・データ・学習」融合スーパーコンピュータシステム　次世代データ・学習ノード群は以下のハードウェア要件を満たしていること。

ａ　システムは、演算加速装置、ＳＳＤを備える計算ノードとノード間接続ネットワークからなること。

ｂ　演算加速装置は128基以上であること。計算ノードあたりに４基ずつ搭載されること。

ｃ　各ノードの汎用ＣＰＵ部は複数のＣＰＵコアからなり、全てのＣＰＵコアはハードウェア共有メモリ機構により相互に接続されること。

ｄ　ノード単体あたりの汎用ＣＰＵ部の主記憶容量は512GiByte以上、メモリバンド幅は500GB／s以上であること。

ｅ　演算加速装置の浮動小数点演算の理論ピーク性能は、倍精度、単精度いずれもWisteria／BDEC-01データ・学習ノード（Aquariusノード）に搭載された演算加速装置の2.5倍以上であること。

ｆ　演算加速装置の主記憶容量は64GiByte以上であること。

ｇ　演算加速装置は計算ノード内の複数の演算加速装置間でハードウェア機構によりデータを共有できること。汎用ＣＰＵとの間でもハードウェア機構によりデータを共有できること。

ｈ　計算ノード上の各演算加速装置は、60GB／s以上の理論ピーク転送速度を持つバスで汎用ＣＰＵと結合されること。

ｉ　ノード単体あたりのＳＳＤの記憶容量は６TiByte以上であり、15GB／s以上の理論ピーク転送速度を持つバスで汎用ＣＰＵと結合されること。

ｊ　計算ノードが備えるノード間接続ネットワークインタフェースのデータ転送速度の理論ピーク値は、１ノードあたり800Gbps以上であること。各演算加速装置の主記憶の内容を汎用ＣＰＵを介さず直接転送可能であること。

ｋ　計算ノードは外部接続インタフェースとして25Gbps以上のEthernetインタフェースを備えること。Wisteria／BDEC-01データ・学習ノード（Aquariusノード）と同様の外部接続が可能であること。